

平成 29 年 12 月 4 日
株式会社日本政策投資銀行
仙台国際空港株式会社
一般社団法人東北経済連合会
仙台空港国際化利用促進協議会

『「2017 年度 東北地域企業アウトバウンド旅客調査」報告書』を発行

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）、仙台国際空港株式会社（代表取締役：岩井卓也）、一般社団法人東北経済連合会（会長：海輪誠）、仙台空港国際化利用促進協議会（会長：鎌田宏）の 4 者は共同で、『「2017 年度 東北地域企業アウトバウンド旅客調査」報告書』と題した調査レポートを発行しました。

当レポートは、東北 6 県所在の東北経済連合会および仙台商工会議所会員企業を対象に、①海外出張の実態（会員企業の海外出張者数、訪問先、出発空港）、②仙台空港への期待、③韓国仁川空港経由での海外出張の可能性に関するアンケート調査を行い、その結果をとりまとめたものです。これらの結果からみえる傾向や特徴、企業からの声を分析し、東北の「プライマリー・グローバル・ゲートウェイ」として「東北を発着する旅客に一番に選ばれる空港」の実現に向けて、今後の仙台空港の運営に活かしていくことを目的としています。

当レポートの概要は以下のとおりです。

- (1) 東北地域企業の対象期間中 1 年間の延べ海外出張者数は 3,106 人。海外拠点数が多い企業で海外出張者数も多い傾向がうかがわれた。
- (2) 訪問先は、アジア方面（2,393 人）が最も多く、全体の 8 割弱を占めた。国別では、中国（854 人）が最も多く、次いで、アメリカ・カナダ・中南米方面（386 人）、台湾（338 人）、ヨーロッパ、ロシア方面（261 人）、タイ（258 人）、ベトナム（218 人）の順となった。
- (3) 出発空港は、成田空港（2,186 人）が全体の 7 割強と最も多く、次いで羽田空港（610 人）、仙台空港（263 人）の順となった。
- (4) 東北地域企業が仙台空港に寄せる期待は、新規国際線の就航やアクセス改善等を中心に大きい。それらの期待に応えていくことにより、仙台空港は東北地域企業から最も選ばれる国際空港へと、さらなる発展を遂げる可能性を秘めている。そして、それを実現すべく、東北地域企業の間には「仙台空港を『東北地域の財産』と位置づけ、東北地域全体で利活用していく」気運を醸成していくことが重要である。

当レポートの詳細は、DBJ ウェブサイト (<http://www.dbj.jp/investigate/area/tohoku/>)、仙台国際空港株式会社ウェブサイト (<http://www.sendai-airport.co.jp/>)、一般社団法人東北経済連合会ウェブサイト (<http://www.tokeiren.or.jp/>)、仙台空港国際化利用促進協議会（事務局：仙台商工会議所）ウェブサイト (<http://www.sendaicci.or.jp/>) に掲載していますのでご参照ください。

【お問い合わせ先】

DBJ 東北支店東北復興・成長サポート室	電話番号	022-227-8182
仙台国際空港株式会社	電話番号	022-383-4301
一般社団法人東北経済連合会	電話番号	022-224-1033
仙台空港国際化利用促進協議会（事務局：仙台商工会議所）	電話番号	022-265-8184